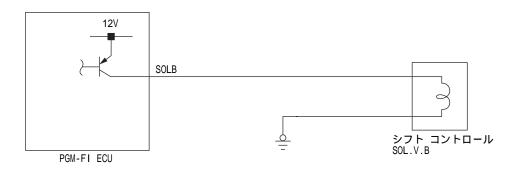
DTC P0977: シフト コントロール SOL. V.B 回路断線 (CVT システム)

検知原理解説



01_P0962C_TM8A00

シフト コントロール SOL. V. の組合せによる各クラッチの作動

| ロック アップ クラッチ | フォワード クラッチ | シフト コントロール SOL.V.A | シフト コントロール SOL.V.B |
|-----------------|------------|-----------------------|-----------------------|
| OFF | ライン圧固定 | 0FF | OFF |
| 0FF | ON | ON | OFF |
| ON | ライン圧固定 | 0FF | ON |
| ON | 減速圧固定 | ON | ON |

シフト コントロール SOL. V. は、ON/OFF によりドレーン回路の遮断 / 開放を制御する。各クラッチの油圧を供給 / 排出する油路は、関連するシフト コントロール SOL. V. の ON/OFF の組合わせで切換えられる。シフト コントロール SOL. V. の駆動は、PGM-FI ECU からの指令により駆動回路が行う。この駆動回路は負荷の断線、短絡の状態を検知、出力する診断機能を備えており、指令に対しリターン信号として返信する。 PGM-FI ECU からのシフト コントロール SOL. V. の OFF 指令に対し、リターン信号の信号論理が不当な場合、PGM-FI ECU は 故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

| 検知頻度 | 常時 |
|----------------|---|
| (当該 DTC の)検知順序 | なし |
| 検知所要時間 | 1 秒間以上 |
| 検知手法種別 | 1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯: 消灯、D 表示灯: 点滅 |
| OBD ステータス | 正常判定、故障判定、未完了 |

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

| 条件項目 | 下限 | 上限 | |
|------------------|---|--------------------------------|--|
| バッテリ電圧[バッテリ電圧] | 10.0V | | |
| 当該 DTC の検知禁止要求を行 | P0716、P0717、P0746、P0780、P0962、 | P0963、P0966、P0967、P0970、P0971、 | |
| うDTC | P0973 \ P0974 \ P0976 \ P1600 \ P1898 \ | P1899 | |

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

PGM-FI ECU からのシフト コントロール SOL. V.B の OFF 指令に対しリターン信号の信号論理が不当な状態で 1 秒間以上継続した場合。

推定故障部位

- ・PGM-FI ECU とシフト コントロール SOL. V.B 間コード (SOLB ライン)の断線(カプラ外れ、もしくは緩みを含む)
- ・シフト コントロール SOL. V.B 内部回路の断線
- · PGM-FI ECU 内部回路の故障

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

- 1. エンジンを始動する。
- 2. セレクト レバーを P ポジションにして 10 秒間以上待機する。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。